



第404号

2020年8・9月

〒461-0004 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報委員会 「教区ニュース」編集部 電話 (052) 935-2223 FAX (052) 935-2254 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行

すべてのいのちを守るための月間 9月1日〜10月4日

Table with 2 columns: Date and Preacher. Includes dates from 2nd to 27th of August and 6th to 27th of September with names of preachers and their respective parishes.

聖香油ミサと金銀祝の祝い

「呼ばれたことを神に感謝し また使命を果たす決意をすることの大切さ」

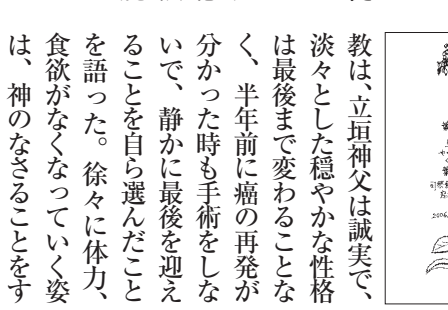
松浦悟郎司教のもとに、司祭、助祭、男女修道者(金銀祝該当修道会)のみが参加して聖香油ミサが6月25日、名古屋教区司教座聖堂で行われた。本来ならば4月8日に行われる予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため延期となっていた。



スコ会 グラハム ジョン 神父(聖心布教会) ヤマス ジュゼップ 神父(クラレチアン宣教会) 司祭叙階 銀祝 Br.斎藤 進(コンベンツアル聖フランシスコ会) Sr.安田眞喜子(幼き聖マリア修道会) Sr.小島美榮子(聖マリアの無原罪教育宣教師修道会) 井村 浩子(聖マリア在俗会) 須藤ヨシ子(聖マリア在俗会) 吉崎 敏栄(聖マリア在俗会) (修道者・奉獻生活者誓願 銀祝) Br.伴 敏(神言修道会) Sr.村山博美(幼き聖マリア修道会)



今年5月12日に89歳で帰天したヨゼフ立垣昭神父の追悼ミサが7月11日、名古屋教区布池司教座聖堂で執り行われた。松浦悟郎司教、野村純一名譽司教、司祭団、助祭の約10名の司式により行われ、聖堂中央の小祭壇に飾られた遺骨と遺影に献香と灌水で表敬が行われた。立垣神父が亡くなった頃は新型コロナウイルスウィルスによる緊急事態宣言発令中であり、松浦司教と教区司祭のごく限られた人数のみで葬儀が営まれた。



追悼ミサ式次第の花の絵 追悼ミサ式次第の花の絵 追悼ミサ式次第の花の絵

松浦司教は初めの挨拶の中で、「ここに集まり、呼ばれたことを神に感謝し、また使命を果たす決意をすることの大切さ」を話した。ミサの説教では、司祭団に向かって、以下のように語った。 「ミサの中で「司祭の約束の更新」と「三つの油の祝福」という二つの大事なことを行うが、この二つは非常に強く結び合っている。司祭はこの油を注ぐ役割を果たすために、油を注がれる。油の中に神の救いの印一命をもちたらず、罪の赦し、慰め、癒し、派遣される、等一が込められている。塗油という行為は手に油を付けて直接、人に触れる。神が人間となり私たちに間に住まわれたことは、私たちの現実に触れられるという最高の行為のあらわれ。イエスは復活された後、弟子のトマスに傷に触れるように言われたが、あのイエスの傷とは何であったのか? それは人間の傷、叫び苦しみのものであった。イエスは人間に触れたが故に、自らその苦しみを背負い十字架上で亡くなった。「触れる」ということは、その人の現実が私の中にも入ってくるということがある。教皇フランシスコは「福音の喜び」の中で、「羊のにおいのする牧者になりなさい」「出かけて行って傷ついたほうがよい。私は汚れた教会の方が好きだ」と、このことを度々、言われている。

「私たちが司祭は秘跡を受け、その人に直接触れるとき、その人の苦しみを、思いを私自身のものとして祈る大切な役割がある。イタリアではコロナ禍で多くの司祭が感染して亡くなったが、その行いの良い悪いを問うのではなく、この状況の中で自らも感染するという一つの象徴的な姿を、人との関わりについても一度見つめてみる必要があると思う。」

イエスは最後の晩餐で弟子たちのもとに跪いて足を洗ったが、そのイエスの姿に倣うべきだ。私たちが司祭も人々の足元に跪き、神の命と赦しを一人一人に授けていくキリストの心を表わしていく必要がある。人々に仕えるという思いをもう一度、新たにしたい。」

また、今日は金銀祝を行うが、神の呼びかけに迷いながら、苦しみがながらも一生懸命生きてきたそのことを記念し、祝う日。私たちが共に従い、応えていくことができるよう、このミサの中で祈っていきましょう。

続いて司祭団は司教の前で、司祭叙階の「司祭の約束」の更新をおこなった。また、ミサの中で「病者の油」と「洗礼志願者の油」の祝福、「洗礼式、堅信式・叙階式の

山内信行神父(フランシスコ会) 上村 勉神父(神言修道会) 深堀 進神父(神言修道会) 森山勝文神父(神言修道会) 山内信行神父(フランシスコ会)



私たちが司祭は秘跡を受け、その人に直接触れるとき、その人の苦しみを、思いを私自身のものとして祈る大切な役割がある。イタリアではコロナ禍で多くの司祭が感染して亡くなったが、その行いの良い悪いを問うのではなく、この状況の中で自らも感染するという一つの象徴的な姿を、人との関わりについても一度見つめてみる必要があると思う。」

イエスは最後の晩餐で弟子たちのもとに跪いて足を洗ったが、そのイエスの姿に倣うべきだ。私たちが司祭も人々の足元に跪き、神の命と赦しを一人一人に授けていくキリストの心を表わしていく必要がある。人々に仕えるという思いをもう一度、新たにしたい。」

また、今日は金銀祝を行うが、神の呼びかけに迷いながら、苦しみがながらも一生懸命生きてきたそのことを記念し、祝う日。私たちが共に従い、応えていくことができるよう、このミサの中で祈っていきましょう。

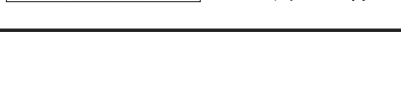
続いて司祭団は司教の前で、司祭叙階の「司祭の約束」の更新をおこなった。また、ミサの中で「病者の油」と「洗礼志願者の油」の祝福、「洗礼式、堅信式・叙階式の

山内信行神父(フランシスコ会) 上村 勉神父(神言修道会) 深堀 進神父(神言修道会) 森山勝文神父(神言修道会) 山内信行神父(フランシスコ会)

山内信行神父(フランシスコ会) 上村 勉神父(神言修道会) 深堀 進神父(神言修道会) 森山勝文神父(神言修道会) 山内信行神父(フランシスコ会)

山内信行神父(フランシスコ会) 上村 勉神父(神言修道会) 深堀 進神父(神言修道会) 森山勝文神父(神言修道会) 山内信行神父(フランシスコ会)

山内信行神父(フランシスコ会) 上村 勉神父(神言修道会) 深堀 進神父(神言修道会) 森山勝文神父(神言修道会) 山内信行神父(フランシスコ会)



新瀉教区司教叙階式のお知らせ

被選司教 パウロ成井大介師(神言会) 日時 9月22日(火) 10:00~ 会場 カトリック新潟教会 司教座聖堂 新潟市中央区東大畑通一番町656

コロナの関係で新潟教区の限られた方のみ参加となります。成井被選司教様と新潟教区のためにお祈りください。叙階式の模様はインターネットで中継されます。

2020年 AOS 船員の日メッセー ジ 教皇庁人間開発のため 船員の日メッセー ジ 教皇庁人間開発のため

海で働く人々、特に船員、漁船員の方々とその家族のための祈りをと呼びかけられた。 AOSは「ステラ・マリス」(ラテン語で海の星の聖母の意味)は100年を迎える船員司牧(AOS)の始まり 1920年10月4日スコットランドのグラス

名古屋教区公式ホームページ http://www.nagoya.catholic.jp/

### 金銀祝を迎えられた方のメッセージ

《司祭金祝》  
上村 勉神父(神言修道会)

神言修道会の司祭として40年間は名古屋教区内の南山教会、膳棚、恵方町、長浦、多治見、五反城、他で活動しました。私が元気に活躍できた時期は、特に青少年委員会と信徒使徒職協議会と名古屋教区カテキスタ会の担当司祭であった時だったと思っています。小教区活動で心掛けたことは、宣教や司牧活動に積極的に協力する信徒を育てることでした。今は、三位一体の神と皆さんからの愛に感謝するばかりです。

森山 勝文神父(神言修道会)

長崎浦上教会の原爆後の瓦礫の中で、キリストの姿を見たことから私の信仰を生きる生き方が始まった。具体的には中学一年で名古屋の神言会の神学校に入り、50年前に相馬司教から司祭叙階された。司祭叙階された時よりも、小神学生として修道会に受け入れられた時の方が嬉しかったことを思い出す。キリスト

深堀 進神父(神言修道会)

神言修道会の司祭として、日本の学校の青少年教育に従事する派遣の十字架を頂き、名古屋南山中・高等学校(男子部)、長崎の神学生養成機関「聖ルドビコ神学院」と中・高等学校、その後名古屋で役職者として、男子部・女子部の宗教・倫理を担当。また、南山学園聖霊中・高等学校で宣教の使命に燃えました。教職についていた頃は学生運動が激しく教育宣教も大変で覚悟のいる仕事でした。

山内 信行神父(フランシスコ会)

前日大雪が降った1970年3月14日、白柳大司教様の司式で司祭叙階の恵みを頂きました。生まれつき体が余り丈夫でなかったのですが、叙階されたとき、多くの人たちの祈りに感謝する意味で、司祭として少なくとも10年間働かせてくださいと神様に祈りました。神は聞き入れてくださり、なんと50年も経ってしまいました。本原教会、足利教会、田園調布教会、そして今は、熱田教会で司牧をさせて頂いています。

グラハム ジョン神父(聖心布教会)

イエスの聖心布教会は、を求めの人に寄り添うつもりで、「コンビニのように、消防署のように」を心掛けてきた。一度見出した信仰を求め続けてほしいと思う。



と、日々の様々な出来事、また多くの方々の出会いのひとつひとつは、神様の計りしれない愛と慈しみに包まれて、主の心の中で育んでいただいたと思います。今は毎日出会う幼い子供たちの「おばあちゃんシスター、おはようございます。おげんきですか」の心温まる呼びかけを心にとめながら、神様がお望みになるおばあちゃんシスターになれたらと思っっています。

シスター小島 美栄子(聖マリアの無原罪教育宣教修道会)

古風な仏教徒の家庭で育った私がキリスト教に出会ったのは、転校したミッションスクールの5年生の時です。朝夕の通学時に出会ったMさんというすばらしい友を通して、高校1年で洗礼を受け、そして大学卒業後、奉献生活への道へと導かれました。Mさんとの出会いが決定的なものだったと思います。学校という場で中高生やその保護者の方々にキリストを伝えることに定年はないと思っっています。

井村 浩子(聖マリア在俗会)

在俗会員として現在を含めると7カ所廻ってまいりました。最長は3か月、最長は約19年。それぞれに意味があったことに気づきました。約10年間働いた教会では、信仰の土台を固められたと思う出会いが度々ありました。「あなた、韓国語覚

えられるの？」と心配されながら出かけていった韓国では、一人一人の言葉の大切さに気づかされながらの17年間でした。

吉崎 敏栄(聖マリア在俗会)

今から50数年前、シスターになりたくて色々探していた時、世の中で普通の生活をしながら神様に捧げる会があると聞き、早速名古屋にある聖母カテキスタ会(聖マリア在俗会)に入会しました。新潟・長岡で教会カテキスタとして働き、定年後名古屋にて、世にある会として独り暮らしをしています。一人といっても会共同体に助けられ、信徒の方たちとの交わり、周囲の人たちとの関わりが今の自分を支えていると強く感じています。

須藤 ヨシ子(聖マリア在俗会)

名古屋市役所に勤務して重度障害児と高齢者に関わり、福祉の現場で仕事が出来たことは幸せでした。現場を通して、福祉と信仰、人間家族、生と死、戦争と平和、障害と自立、老いと喪失、行政の責任と向き合い、言葉から学んだことを実践してきました。たかが掃除洗濯、されど掃除洗濯、となる援助を大切にしてきました。イエスさまに呼ばれて50年、感謝！感謝！幸せです。

シスター安田 眞喜子(幼き聖マリア修道会)

誓願50周年を迎える道のりを思い起こします

《修道者・奉献生活者誓願金祝》

シスター安田 眞喜子

誓願50周年を迎える道のりを思い起こします

### 2020年名古屋教区平和旬間「聖体礼拝で平和を祈ろう」

カトリック主税町記念聖堂の聖体礼拝について

松浦悟郎司教



聖体礼拝について話す松浦司教

「平和旬間、聖体礼拝で平和を祈ろう」と、多くの信徒の有志、そして司祭の有志が今年も計画をたてた。それを受けて、松浦司教が聖体礼拝について動画で挨拶をした。要旨は次の通り。  
「平和旬間の10日間に、聖体礼拝の中で特に二つのことを伝えたい。一つは、今年も新型コロナウイルスで多くの人が感染して亡くなった。新型コロナウイルスは、その関連で他の病気になつた人、医者にも診てもらえない貧しい人など、その数の向こう側にどれほど多くの苦しむ人々がいるか。聖体礼拝のイエスを前にする時、見えぬイエスがそこにいる、そういった人々に対するイエスの深い思いが、見える形で表れているということ。私たちが忘れてはならない。ご聖体の前で、見えないイエスに、その背後にいる人々のために心から祈りたい。二つ目は、聖体礼拝は、単に聖体礼拝をするというだけではない。ごミサと深いつながりがある。ごミサはすべての人が神様の前に集うことができ、その救いを与えてくださったしるしであり、約束、希望である。聖体礼拝をする時、その食卓に招かれていること。そして、そのために、私たちがキリストと共に生きることを。聖体の前で、新しい決心を絶えず続けていきたいと思う。この平和旬間を大切にしながら、聖体の前で祈り、平和のために行動できるよう、共にその力を願っています。いきましょう」

### 平和旬間・10日間の聖体礼拝の予定表について



聖体礼拝で平和を祈ろうと計画した平田政信神父(左)と鳥袋幹男神父

今年も昨年と同様に聖体礼拝を行い、平和のために祈りたいと思っは聖体礼拝、

「聖母被昇天・平和旬間開幕ミサ」を行います。皆様の参加をお願いします。

問合せ 「主に捧げる10日間」実行委員会  
平田政信神父 090-1170-6231  
鳥袋幹男神父 090-16598-4496  
中西信人 090-19244-24977

### 2020年名古屋教区平和旬間「主に捧げる10日間」聖体礼拝の予定表

(7月19日現在)

主税町記念聖堂	8月6日(木)	19時平和旬間開式ミサ、ミサ後聖体顯示(24時間)
	8月7日(金)	10時ロザリオの祈り、15時聖体賛美式、19時聖体礼拝、ミサ後終了。
	8月13日(木)	19時聖体礼拝、開始ミサ、ミサ後聖体顯示(24時間)
	8月14日(金)	10時ロザリオの祈り、15時聖体賛美式、19時聖体礼拝、ミサ後終了。
	8月15日(土)	16時聖体顯示、18時30分聖体賛美式、19時閉幕司教ミサ。ミサ後終了。
瀬戸教会	8月8日(土)	7時聖体顯示開始、同日の15時30分終了。
緑ヶ丘教会	8月8日(土)	15時聖体顯示開始、同日の16時30分ミサ。
守山教会	8月8日(土)	10時聖体顯示開始(24時間)、8月9日10時ミサ。
南山教会	8月9日(日)	15時聖体顯示開始、同日の18時終了。
東山教会	8月11日(火)	11時聖体礼拝開始(24時間)、8月12日(木)11時終了。
大垣教会	8月13日(木)	11時聖体礼拝開始、同日の23時終了。
一宮教会	8月15日(土)	11時~11時30分聖体礼拝。
安城教会	8月15日(土)	10時30分聖体顯示開始(24時間)、8月16日(日)9時30分終了。
長浦教会	8月15日(土)	16時~18時聖体礼拝。
美濃加茂教会	8月6日(木)~15日(土)	5時30分~6時30分聖体礼拝

すべてをのちを守るため、



## 2019年度 各小教区諸献金・本部納付金一覧表

(単位:円)

教会・施設名	広報の日	聖ペトロ	聖地献金	難民移住移動	世界宣教	宣教地召命	世界こども	四旬節	新教会建設	諸献金合計	本部維持費
熱田教会	16,300	24,510	32,626	21,035	24,050	20,518	85,384	175,192	30,042	429,657	484,028
恵方町教会	6,200	6,000	13,500	15,200	5,000	8,000	—	19,000	9,000	81,900	252,808
押切教会	4,811	5,500	5,500	16,400	5,440	3,300	10,249	32,930	5,000	89,130	212,629
五反城教会	28,763	21,213	26,450	36,340	22,607	31,920	14,645	23,000	37,097	242,035	826,280
城北橋教会	11,500	17,550	9,260	18,300	17,400	14,011	15,972	91,416	35,100	230,509	909,208
膳棚教会	13,120	13,100	30,180	16,200	12,300	23,100	18,450	57,590	11,000	195,040	304,984
鳴海教会	1,800	—	13,009	9,650	3,348	3,000	8,000	5,730	—	44,537	523,935
南山教会	19,835	34,101	12,300	53,082	59,401	94,579	161,493	50,314	—	485,105	2,454,931
布池教会	16,230	23,900	35,315	11,301	9,655	12,583	13,963	70,816	35,193	228,956	2,197,706
東山教会	—	—	7,744	23,071	19,198	33,493	59,775	46,701	34,500	224,482	758,043
日比野教会	34,969	40,466	13,652	31,358	37,607	32,668	30,766	33,146	45,000	299,632	436,593
緑ヶ丘教会	9,549	4,850	19,215	7,020	18,297	17,353	17,038	9,300	5,734	108,356	229,336
港教会	18,639	25,000	25,000	13,339	10,240	—	23,440	26,000	—	141,658	700,888
名東教会	800	—	3,500	1,000	2,200	3,000	2,300	9,201	—	22,001	139,613
守山教会	11,050	6,550	9,285	7,111	5,160	8,510	13,928	19,282	3,000	83,876	142,214
八熊教会	—	—	—	19,078	11,300	—	15,458	52,449	10,000	108,285	174,340
安城教会	10,276	0	13,444	9,826	—	7,000	17,270	96,485	27,170	181,471	562,381
一宮教会	2,730	36,622	32,605	42,245	46,404	32,909	36,857	97,199	50,000	377,571	1,060,780
稲沢教会	2,930	1,350	3,676	5,970	1,720	2,910	2,545	11,030	5,800	37,931	107,392
津島教会	5,817	3,000	—	4,465	2,010	3,060	2,355	9,000	4,060	33,767	80,512
岡崎教会	18,600	40,974	20,732	7,700	19,700	25,150	38,071	57,500	63,350	291,777	752,069
春日井教会	—	30,000	33,000	33,000	63,000	33,000	15,000	25,000	40,000	272,000	444,447
刈谷教会	—	8,000	11,400	—	14,000	—	18,000	15,000	—	66,400	514,553
高蔵寺教会	—	4,400	—	9,500	14,100	7,200	12,750	41,450	10,600	100,000	362,958
江南教会	6,022	12,270	8,000	13,382	10,550	12,986	8,422	51,620	13,710	136,962	360,013
小牧教会	7,429	11,040	12,853	14,165	9,795	7,115	10,997	59,896	19,671	152,961	429,232
聖心教会	46,070	48,896	69,220	36,100	40,400	46,790	38,390	32,900	37,166	395,932	708,334
瀬戸教会	39,251	56,663	20,304	51,454	35,382	40,565	61,298	111,043	27,900	443,860	695,880
東海教会	12,655	10,129	7,750	19,465	9,306	10,095	24,510	81,699	5,000	180,609	233,919
豊橋教会	61,000	60,000	35,000	65,000	52,000	49,000	56,000	176,000	20,000	574,000	1,046,494
長浦教会	4,200	3,500	5,000	4,000	3,000	6,000	4,820	22,630	11,000	64,150	164,185
半田教会	3,000	3,000	13,700	5,500	3,000	—	13,370	82,090	4,000	127,660	283,111
平針教会	—	19,242	11,760	19,532	19,561	19,677	17,964	51,870	—	159,606	563,531
大垣教会	4,544	10,817	23,009	8,300	8,500	7,100	7,876	11,021	18,461	99,628	381,126
岐阜教会	32,800	47,800	30,000	42,000	48,500	44,500	37,000	100,000	42,000	424,600	767,540
各務原教会	6,931	10,000	10,000	13,150	8,800	15,062	30,000	30,000	8,928	132,871	327,960
多治見教会	4,000	2,000	4,000	1,500	13,500	3,000	5,500	31,031	23,300	87,831	959,308
瑞浪教会	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	7,450	5,000	47,450	90,013
美濃加茂教会	5,000	7,500	12,070	6,500	7,000	6,800	17,900	24,832	17,520	105,122	554,020
金沢教会	66,791	82,911	18,806	63,125	58,975	72,915	119,363	70,144	73,383	626,413	1,365,222
小松教会	5,000	8,200	5,100	5,200	6,600	6,600	5,600	8,315	14,000	64,615	100,419
七尾教会	6,797	9,911	5,000	3,613	—	—	7,903	19,000	7,000	59,224	89,894
三馬、松任教会	—	3,000	—	—	—	—	—	7,000	3,000	13,000	183,521
輪島教会	—	—	—	—	—	—	5,000	—	5,000	10,000	28,510
敦賀教会	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	8,000	4,000	40,000	219,690
小浜教会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	18,341
福井、大野教会	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	12,952	39,348	41,500	153,800	311,065
鯖江教会	5,000	5,000	—	5,000	5,000	5,000	5,000	129,374	5,000	164,374	248,297
魚津教会	2,000	3,500	3,000	4,702	6,300	3,593	8,600	—	13,660	45,355	138,414
小矢部教会	—	—	—	—	—	3,402	19,002	6,610	—	29,014	93,372
高岡教会	3,500	8,550	21,463	8,600	6,082	10,069	8,500	33,170	—	99,934	225,543
富山教会	43,184	47,386	8,300	28,668	34,906	33,257	30,079	79,162	—	304,942	808,606
その他	5,000	5,000	—	5,000	5,000	5,000	597,380	271,128	—	893,508	0
計	623,093	842,401	714,728	855,147	835,294	844,790	1,796,135	2,620,064	881,845	10,013,497	26,028,188

※「その他」とは小教区以外の学校、幼稚園、修道会・宣教会からの献金です。

※この表は2019年4月1日から2020年3月31日までに各小教区から教区本部に着金した金額を記載したものです。

※四旬節献金など会計年度をまたがって教区本部に入金された場合には二年度分記載されることもあります。

### 2020年度名古屋教区合同追悼ミサのご案内

名古屋市立八事霊園内カトリック名古屋教区霊園  
 日時 9月22日(火・秋分の日) 14:00(雨天中止)  
 東八事霊園内 第一カトリック墓地  
 日時 10月11日(日) 14:00(雨天中止)  
 灌水・献香に続きミサ  
 東八事霊園内 第二カトリック墓地  
 日時 11月1日(日) 14:00(雨天中止)

今年度は新型コロナウイルス感染予防のためマスクを着用のこと。体調のすぐれない方は無理のない様をお願いします。ミサ中の聖歌は歌いません。

#### 《雨天中止について》

当日のNHK朝の天気予報で午後はっきり雨と予想された場合、合同追悼ミサは中止。当日は11:00迄事務所で電話の問い合わせに対応します。また中止の場合は12:00に現地に追悼ミサ中止の看板を設置します。駐車場には限りがあり、霊園内への自動車での入場をお断りする場合があります。公共交通機関をご利用下さい。

問合せ 名古屋市東区葵2丁目6-35  
 カトリック名古屋教区本部事務局内  
 カトリック霊園管理事務所  
 ☎052-935-2223 FAX 052-935-2254

#### 《お願い》

名古屋市霊園管理事務所のご指導により墓地への納骨の際は、申請・許可が必要です。

八事霊園の方は、事前に教区本部事務局墓地係までお知らせ下さい。東八事霊園の方は管理会社(株)名古屋浄苑(☎052-831-1370)までお問い合わせください。

### カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント対応委員会

#### ホットライン

☎080-2625-4681

受付時間 月～金(祝日を除く)

10:00～12:00

13:00～16:00

名古屋市東区葵2-6-35

カトリック名古屋教区センター

相談の秘密、プライバシーは厳守します。

安心してご相談下さい。

### 主にささげる24時間～聖体礼拝

主税町記念聖堂では月に2回、聖体礼拝が行われています。開始時と終了時にミサが行われます。どうぞご参列ください。

日時 毎月第2・第4木曜日  
 木曜日19:00～金曜日19:00

場所 主税町記念聖堂  
 名古屋市東区主税町3-33

主催 カトリック名古屋教区  
 問合せ 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223  
 責任者 平田政信神父 携帯電話 090-1623-1170

### 美濃・尾張キリシタン顕彰碑建設募金 第2期キャンペーン

名古屋教区が一昨年の待降節から推進してまいりました「美濃・尾張キリシタン顕彰碑」建設募金キャンペーンは、皆様のご協力により現在約600万円に達しており、すでに敷地造成は完了しております。

いよいよ碑の建設となりました。当初の募金の目標額は1,000万円でしたので、残り400万円を募るためのキャンペーンをあらためて設定いたします。これが表題の「美濃・尾張キリシタン顕彰碑」建設募金キャンペーン第2期であります。顕彰碑建設の向けての皆様のご理解とご支援をあらためてお願い申し上げます。

名古屋教区殉教者顕彰委員会  
 委員長 浅井太郎

第2期募金キャンペーン期間 7月1日～12月31日

振込先 郵便振替 カトリック名古屋教区  
 00810-5-50605

通信欄に必ず「美濃・尾張キリシタン顕彰碑建設募金」と明記

問合せ カトリック名古屋教区宣教司牧評議会

殉教者顕彰委員会 早川和彦

〒461-0004 名古屋市東区葵2-6-35

☎052-936-8366 Fax 052-935-2254

### 2020年献金日の

#### 移動に関するお知らせ

カトリック中央協議会より、献金日が移動になったお知らせがありました。

- 1、「聖地への献金」例年聖金曜日に行いますが今年は9月13日(日)に行う。
- 2、「聖ペトロ使徒座への献金」例年、聖ペトロ聖パウロ使徒の祭日に行うが、今年は10月4日に移動する。
- 3、「世界広報の日の献金」例年5月17日の「広報の日」の献金日を11月15日に移動する。

### 2020年九州豪雨

#### 募金のお願い

亡くなられた方々の安息をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

このたびの九州地方を襲った豪雨による災害に、福岡教区より募金のお願いが届いています。皆様のあたたかいご支援をお願い致します。

使用目的 福岡司教区の被災施設修復・被災者義援金・復興に必要な経費等

振込先 郵便振替番号：01760-6-20729

加入者名 カトリック福岡司教区

通信欄に「2020九州豪雨」と明記。

問合せ カトリック福岡教区災害被災者支援室

☎080-1761-4150

メール fukuokakyouku.sien@gmail.com

なお、他の金融機関からの振込も出来ます。

詳細は、福岡司教区のHPを参照下さい。

<http://fukuoka.catholic.jp/dedicated/2020kyushu-floods/>

#### 新刊書紹介

### 教皇フランシスコ

#### 「パンデミック後の選択」

本書には、今年3月から4月にかけて語られた、あるいは記された、パンデミックに言及する文章が収録されています。コロナの高い感染リスクにさらされながらも他者のために献身する人々に主の慰めを祈り、弱い立場の人々に心を寄せつつ、困難な試練を新しい選択のための好機に変えるよう励ますメッセージ。パンデミック以前の社会をただ取り戻すのではなく、互いに連帯を示し、もっとも傷つきやすい人を中心にした社会を構築するようと呼びかける。



訳者 カトリック中央協議会事務局

四六判並製80ページ

定価 本体500円+税10%

問合せ・ご注文は

カトリック中央協議会出版部

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10

☎03-5632-4429 Fax 03-5632-4456



### 被造物を大切にす世界祈願日

9月6日

回勅「ラウダート・シーとともに暮らす家を大切に」(2015年)で、全世界の人に向けて、エコロジー(自然保護)に取り組むように訴えた教皇フランシスコは、東方正教会に倣って、環境保護のための助けを願う日をカトリック教会の暦に加えしました。

地球規模の環境悪化が進む中、自然を破壊することなく「わたしたちの家」である地球を大切に、調和のうちに発展してゆくことができるよう、この日、全世界のカトリック教会で祈りが捧げられます。いのちの与え主である神に賛美と感謝をささげるとともに、自然を大切にす視点から、ライフスタイルを見直し、考え方を改める機会としていきたいものです。

### 世界難民移住移動者の日・献金

9月27日

「世界難民移住移動者の日」は、1970年に福者パウロ六世教皇が教皇庁移住・観光者司牧委員会(現在の移住・移動者司牧評議会)を設立したことを受け、「各小教区とカトリック施設が、国籍を超えた神の国を求めて、真の信仰共同体を築き、全世界の人々と「ともに生きる」決意を新たにす日」として設立されました。「世界難民移住移動者の日」には、おもに帯日・在日外国人、海外からの移住労働者、定住・条約難民、外国人船員や国際交通機関の乗組員とその家族のために、「祈り・司牧的協力・献金」がささげられ、それらは日本カトリック難民移住移動者委員会を通じて、幅広く支援に役立てられています。

### 東日本大震災・福島原発事故、災害支援金の報告

発災時よりカリタス福祉委員会へ振込された支援金のご報告

2011.3.17(発災後募金開始)から 2020.6.30までの合計 32,185,394円

☆2020年6月 振込された支援金

2件 107,380円(振込手数料引き去り後の金額)

振込ご協力いただいた小教区 一宮教会、金沢教会

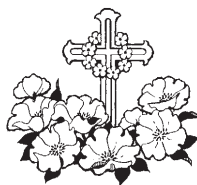
★名古屋教区の支援金は

大阪教会管区震災復興支援プロジェクト、福島での原発被災支援活動されている団体を中心に支援しています。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

・毎月の支援状況は名古屋教区報で報告。

・各ベースの震災支援状況は仙台教区サポートセンター活動日記のHPに掲載。

<http://caritasjapan.jugem.jp>



#### 新刊書紹介

### 「必ず道は開かれる」

著者：越前喜六

出版社 日本キリスト教団出版局

税込価格 1,100円

89歳の神父が豊富な経験を交えて語る、心に響くエッセイ集。

日々の生活のなかで出会う喜びやぬくもり、思いがけず直面する悲しみや苦しみ、あるいは誰しもが経験する「病」や「老い」…。そうした日常に起こる事柄の意味やそれらへの向き合い方、そして「復活」や「愛」などのキリスト教のキーワードが示すものを、長年、学生や人々を導いてきた越前神父が、自らの経験を交えつつ心に響くことばで綴るエッセイ集。日々の黙想やプレゼントにぴったりの一冊です。



支援金振込先  
 口座番号：00820-5-137456  
 名義：カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会  
 ※「東日本大震災・災害支援金」と募金の意向を記入願います

ご連絡・問合せ先  
 名古屋教区カリタス福祉委員会  
 電話 052-852-1426  
 FAX 052-852-1422

よりよい未来をひらくため

